

## 平成 29 年度 公益社団法人小田原薬剤師会事業計画

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

小田原薬剤師会は公益社団法人として新たにスタートしてから本年度で節目となる5年目を迎えることから、これまで行ってきた事業の検証をしていく必要がある。それには地域社会からの要請・要望を把握し、それに応えられるような事業展開を行うことが重要である。またより一層、医薬分業の質の向上、地域住民の健康増進や保健衛生、福祉、医療の向上に貢献しなければならない。

一昨年に「患者のための薬局ビジョン」が公表され、「健康サポート薬局」制度、地域住民の期待に応えられる「かかりつけ薬剤師・薬局」を多くの会員薬剤師・薬局が目指す取り組みの支援を行ってきた。引き続き今年度も研修等を通じて支援していく必要がある。

また、地域包括をケアシステムの構築・新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）等の推進のため、さらにはチーム医療の一員として薬剤師に期待される役割と責任を明確にし、専門的な知識と経験を積極的に活用していくために行政・医師会・歯科医師会・その他の関係団体との連携も継続していく。

平成 28 年 4 月より運用を開始した医療機関、介護施設、行政機関等においての在宅の服薬支援のための相談窓口である「在宅患者受け入れ窓口」も引き続き運用していき地域住民に対する支援を行っていく。

昨年度は大規模災害時における医薬品の確保及び供給に応じるため、行政、医師会と連携をとり協議をすすめてきた災害時備蓄医薬品に関して、小田原市と医薬品の備蓄に関する協定を締結した。継続的に協議・検討をしていき災害時に備えた準備をしていく。

これらの取り組みの他にも多くの公益・共益事業があり目的を達成するために会員の協力を得て事業を推進していく。

平成 29 年度公益社団法人小田原薬剤師会の重点事業を以下に記載する。

### 公益目的事業

- 1) 適切な医療を地域住民が受けられるようにする為の事業
- 2) 地域社会の救急医療体制の確保に関する事業
- 3) 薬学等の進歩発展に関する事業
- 4) 地域住民の健康で安全な生活環境を確保するための事業

上記 4 項目を公益事業の大柱とし、関連する委員会事業を細分化し、事業計画とする。

### 共益目的事業

- 1) 会員薬局及び薬剤師に関する事業（医薬分業に関する事業）

上記1項目を共益事業としその他の共益事業として機関誌発行、他諸団体の連携協力に関する事業を組み入れつつ会員を対象とした共益に関する事業も堅持する。

## 公益目的事業

### 1. 適切な医療を地域住民が受けられるようにするための事業

#### ① 学術研修会開催事業

地域住民の健康に貢献する薬剤師となるために必要な知識の取得やスキルアップを目的とした研修会を企画、実施する

#### ② 在宅・居宅療養管理指導の促進事業

研修会等により在宅医療における居宅療養管理指導の普及促進を図る

#### ③ 多職種連携推進事業

行政・他職種と連携を図り、地域包括ケアシステムに参画する

地域包括ケアシステムの中で、かかりつけ薬剤師・薬局が健康サポートを行うことを支援する

医療・介護関係者向けに在宅における服薬支援のための受入窓口を運営する  
行政・他職種の協力を得て、薬局 DOTS を行う

#### ④ 認知症対応事業

一市三町（小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町）の行う認知症をにんちし  
よう会へ参加協力をする

新オレンジプラン（認知症施策推進連合戦略）への対応をする

### 2. 地域社会の救急医療体制の確保に関する事業

#### ① 小田原市休日夜間急患薬局・足柄上地区休日急患薬局の管理運営

- ・ 小田原市休日夜間急患薬局

休日昼間 75 日開局 夜間 365 日開局

- ・ 足柄上地区休日急患薬局

休日昼間 71 日開局

- ② 湯河原町休日輪番制の運営
- ③ 急調全体会及び研修会  
勤務薬剤師への情報伝達、日々の業務に役立つ講演会を行う
- ④ オペレーター研修会  
小田原急調、足柄上急調に勤務するオペレーターの質の向上を図る
- ⑤ 医薬品選定委員会  
医薬品の適正使用や効率のよい在庫管理を目的として、採用薬に関する検討を行う

### 3. 薬学等の進歩発展に関する事業

- (1) 薬学の進歩発展に関する事業
  - ① 研修会・スキルアップセミナー、ワークショップなど小田原薬剤師会で行った実績を日薬、県薬等の学術大会で発表する
  - ② 「小田原市子育て支援フェスティバル」で実施したアンケートを集計し、県薬学術大会で発表する
- (2) 薬学生の育成に関する事業
  - ① 認定実務実習指導薬剤師養成事業  
薬学教育 6 年制による長期実務実習を受け入れるための認定実務実習指導薬剤師を養成する  
実務実習指導薬剤師の質の向上を図る
  - ② 実務実習地域連携室事業  
各薬局で完結できない実習の調整・実施及び実務実習における問題点を検討する  
薬学生の実務実習の受入れ 平成 29 年度：Ⅰ期 14 名・Ⅱ期 13 名・Ⅲ期 5 名 予定

### 4. 地域住民の健康で安全な生活環境を確保するための事業

(1) 普及啓発に関する事業

① 一般公開講座開催事業

地域住民を対象とした医療、健康に関する講演会を開催し、薬事関連の啓発を行う

② 各市町村の健康フェスティバル等参加事業

各市町村で行われる保健事業の一環に参加し、お薬相談コーナーの開設、かかりつけ薬局・お薬手帳のPR、禁煙相談、重篤な副作用のポスター掲示等を行う 小田原市、南足柄市、湯河原町、箱根町 各1回

③ 糖尿病週間行事参加事業

一市三町（小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町）の行う保健事業の一つである糖尿病週間行事に参加協力し、生活習慣病重症化予防に貢献する。

④ 講師派遣事業

行政・医療機関等他団体が行う市民教育等への講師の派遣を行う

⑤ 薬物乱用防止啓発事業

街頭キャンペーン・健康フェスティバル等での薬物乱用防止啓発活動を行う  
薬物乱用相談薬局及び学校薬剤師へ対し、薬物乱用防止に関する研修会を実施する

⑥ 広告掲載事業

地域紙へ広告掲載することにより、地域住民へかかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師の啓発や医療に対する関心を高める

⑦ 子育て支援事業

小田原市子育て支援フェスティバル(平成29年5月開催予定)に参加協力し、小児及び子育て世帯への医薬品適正使用に関するアドバイスやお薬相談を行う  
こども安全協議会の市民公開講座を開催する

⑧ ポスター・パンフ作成事業

薬局・医療に関する地域住民への啓発活動の一環としてポスター、パンフレットを作成する

⑨ インターネット関連事業

薬剤師会ホームページを管理運営し、住民に地域医療に関する情報提供を行

う

(2) 学校環境衛生に関する事業

① 学校環境衛生検査事業

学校保健安全法に基づき、2市8町の学校の環境衛生検査を行い、適切な環境の維持に努める

薬の適正使用に関する啓発授業の実施または助言を行う

学校薬剤師の薬物乱用防止教室等の研修会を開催する。

② 小田原市給食センター等食器具類衛生検査事業

学校給食の給食センター及び共同調理場の衛生検査を行うことにより、適切な食品衛生管理体制を確立する

各地区学校保健会事業へ協力する

③ 関東甲信越静学校保健大会・全国学校保健研究大会への参加

関東甲信越静学校保健大会、全国学校保健研究大会に参加し、児童・生徒・教職員等に対し学校保健について指導・助言を行う

(3) 災害時等の医薬品の確保・供給に関する事業

① 地域防災関連事業

地域防災計画策定へ参画する

小田原市行政、医師会と協議し、防災時備蓄医薬品の管理運営を行う。

神奈川県、小田原市等各自自治体主催の防災訓練に参加協力する。

災害時の衛生環境の整備について検討する

(4) 献血推進事業

① 献血推進事業

市民への献血推進啓発活動及び献血への積極的な参加協力の呼びかけをする

## 共益目的事業

### 1. 会員薬局及び薬剤師に関する事業（医薬分業に関する事業）

(1) 処方箋応需体制の整備事業

会員保険薬局の処方箋応需体制を整備する

- ・小田原市立病院：分業推進協議会、薬剤科との検討会
- ・足柄上病院：地域連携室検討会、合同勉強会
- ・基幹病院連絡会等の開催
- ・保険薬局研修会の開催

(2) 薬業連携研修会事業

地域の基幹病院との薬業連携を図る研修会を開催する

(3) 班制事業

地域毎の薬局間の連絡体系の充実と情報交換を図る

班長会議を開催し、各班会議で出された意見・問題点等を集約、検討する  
各委員会からの情報伝達を行う

(4) 医療保険の適正化を目的とする事業

調剤報酬改定に伴う研修会や医療保険適正化を図る研修会を開催する  
保険薬局からの医療保険に係る相談に応需する

(5) リスクマネジメント事業

リスクマネジメント研修会を開催する

インシデント事例の収集・分析・検討を行う

調剤事故発生時及びその他リスク発生時における対応を行う

偽造処方箋・多重受診発生時における対応を行う

## 2 その他の共益事業

(1) 機関誌等の刊行に関する事業

① 会報発行事業

会報「薬匙」を通じ、会の活動内容を報告し情報を共有する  
記事を掲載することにより会員の知識向上を図る

(2) 他の団体諸団体との連携、協力に関する事業

① 足柄上三師会活動

足柄上三師会の事業に参加協力し、連携する

役員会・幹事会・地域医療委員会・防災委員会等

② 保健福祉事務所連絡協議会の開催

保健福祉事務所と情報交換を行い、協力体制を確立する

- ③ 日本薬剤師会・神奈川県薬剤師会・周辺地域薬剤師会等との連携・協力
- ④ 姉妹薬剤師会である上田薬剤師会との連携・交流
- ⑤ 小田原医師会・小田原歯科医師会との連携・協力
  - 三師会役員連絡協議会
  - 三師会連携事業
- ⑥ 小田原市休日夜間急患薬局・足柄上地区休日急患薬局の管理運営
  - 医薬品選定委員会
  - 急患診療所全体会
  - 急調・急診連絡会

(3) 会員を対象とした共益に関する事業

- ① 会員全体会
  - 全会員で意見交換、情報交換を行い、相互の親睦を深める
- ② 学術大会参加補助事業
  - 日薬・県薬の学術大会に参加し、薬剤師としての研修を積み重ねる
- ③ インターネット関連事業
  - ホームページおよびメーリングリストを通じ会員へ情報伝達する
  - 研修会及び会の事業を住民に告知する
- ④ 会員研修親睦旅行の実施
  - 会員相互の研修と親睦を深める旅行を企画、実施する
- ⑤ 新入会員オリエンテーションの開催
  - 新入会員が会の活動内容（運営方針、委員会活動等）を理解して積極的に参加できるようにする
- ⑥ 賀詞交歓会の開催
  - 会員相互の親睦と、来賓、業界団体との情報交換、協力体制を深める
- ⑦ 同好会
  - ゴルフ同好会
  - 釣り同好会
  - RUN&WALK 同好会